

2026 年度 夏季インターンシップ コース一覧 (東京・埼玉エリア)

■ 技術系

番号	地域	コース名	内容
A-01	東京	森林に関するコンサルティング体験	森林に関する各種データ解析や GIS 操作手法を学んでいた後、実際の森林資源等の空間情報を用いて、森林の有効活用を目的とするゾーニングや、GNSS 機器による計測作業の体験をすることができます。
A-02	東京	空間データを活用した土砂災害対策のコンサルティング/システム DX 開発・構築	土砂災害に関連した分野において、GIS や 3 次元データを活用したコンサルタントの実務体験ができます。近年発生した豪雨や地震による土砂災害で撮影したドローンやレーザ計測・データ解析、対策方法の計画や 3D 設計、データマネジメントやシステム構築などの業務体験が選べます。
A-03	東京	河川に関するコンサルティング体験	河川に関するコンサルタントとして、河川のデジタル化や維持管理計画など実務を知ってもらうプログラムです。GIS を用いたデータ作成や分析、浸水想定や現地踏査などを経験することができます。
A-04	東京	地形地質分野に関する実務体験	地形地質分野に関する実務として、地形判読、地盤地質調査について、実際のコンサルタント業務事例を通じた体験を行うことができます。
A-05	東京	インフラ（下水道）に関するコンサルティング体験	近年、インフラの劣化による事故が増加しており、下水道をはじめとした社会インフラの適切な管理が重要な課題となっています。本コースでは下水道を主な対象として、GIS データを用いたデータ整備や図化、ストックマネジメント計画に基づく診断、浸水シミュレーションなど、実務に近いコンサルティング業務を体験できます。
A-06	東京	インフラマネジメント（道路）の体験	道路の計画及び設計、道路施設の点検診断を通じて、地域や対象施設の課題抽出、原因分析、対応策検討などの業務体験ができます。また、道路の設計は AutoCAD や専用ソフト、道路の計画や道路施設の点検診断は GIS を使った業務体験を予定しています。

番号	地域	コース名	内容
A-07	東京	インフラマネジメント（橋梁・トンネル）の体験	橋梁・トンネルといった社会を支えるインフラ施設を対象に、点検・診断から長寿命化修繕計画、補修設計までの一連の流れを体験できます。また、点群などの3次元データ、ドローン、GIS、AI画像解析技術、構造物のモニタリングシステムに触れながら、最新技術がインフラマネジメントにどのように活用されているかを学ぶことができます。
A-08	東京	道路の維持管理に関するコンサルティング体験	道路の維持管理計画に関する基本的な知識を学びながら、修繕計画策定におけるGISを用いた空間解析やデータ処理を体験できるプログラムです。修繕の優先度を判断するための指標選定にも取り組み、道路インフラをどのように維持・管理していくかを実践的に学ぶことができます。
A-09	東京	防災レジリエンスに関するコンサルティング体験	自然災害の激甚化・頻発化を背景に、防災・減災および国土強靱化に向けた取組の重要性がより一層高まっています。ハザード情報を用いたリスク分析や3次元データを含めた地理空間情報技術を活用した、防災分野のコンサルタントの実務を経験することができます。
A-10	東京	上下水道データ整備DX体験	市役所や水道局で管理されている上下水道データを題材に、実務で使用しているArcGISを用いてデータ整備・更新の工程を体験します。DXの視点から、生活に欠かせない社会インフラを支える業務内容とその役割を学ぶことができます。
A-11	東京	道路舗装点検における、GIS・3次元点群データの利活用の体験	道路舗装の点検業務を通して道路の管理や基準、3次元点群データの活用について学びます。実際に業務で使用するGISや3次元点群ビューワ等のソフトを体験し、操作方法や活用方法も体験することができます。
A-12	東京	公園分野における空間的課題分析と計画検討の体験	地域にある身近な複数の公園を題材に、公園の役割や利用状況を調査・分析したうえで、機能の重なりや不足している要素を整理し、これからの公園のあり方を考える実践型プログラムです。公園計画やランドスケープデザインに関心のある学生を対象とし、公園・造園分野におけるGIS等の分析手法を用いながら、実務に近い流れで計画づくりを学べます。

番号	地域	コース名	内容
A-13	東京	航空写真測量、レーザ測量、精密測量の体験	航空写真を使った地図作成や、レーザ測量で取得した点群データ処理を体験することができます。学校では得られない最先端の技術を知ることができます。測量学を学んでいる方にオススメのコースです。
A-14	東京	自治体向け GIS データ整備及びシステム導入・3次元データの作成と活用体験	地方公共団体向けの空間情報のデータ整備や GIS システム導入の経験を通じて空間情報の理解を深めます。国土交通省で公開しているプラト-VIEW に掲載されている 3次元データの作成や 3次元ビューワを活用したシミュレーションを体験できます。
A-15	東京	道路 DX に関する実務体験	国が進める道路 DX の基盤となる各種情報の作成、処理を体験するプログラムです。具体的には、MMS（モバイルマッピングシステム）で取得した 3次元点群データや画像の処理、道路基盤地図の高度化に向けた 3D 図化技術の習得等を通じて、道路 DX の基盤を体験することができます。
A-16	東京	固定資産税に関連した業務体験	地方公共団体向けの固定資産税に関する業務の基礎となる「土地評価業務の流れと路線価の算出」や「地番現況図の整備手法」について体験することができるプログラムです。学校で学んだ GIS が身近なところで活用されている事例もご紹介します。
A-17	埼玉県さいたま市	固定資産税に関連した業務体験	地方公共団体向けの固定資産税に関する業務の基礎となる「土地評価業務の流れと路線価の算出」や「地番現況図の整備手法」について体験することができるプログラムです。学校で学んだ GIS が身近なところで活用されている事例もご紹介します。
A-18	東京	都市計画コンサルタント業務の実務経験	地方公共団体向けの都市計画コンサルタントとして、都市づくりに関わる調査・分析業務や、計画策定支援に関わる業務の実務を知ることができるプログラムです。
A-19	東京	公共施設マネジメント・公共施設再編計画の立案の体験	公共施設マネジメント、まちづくりのコンサルタントとして、計画立案や実務を理解してもらうプログラムです。実務を通じてデータ収集、分析、コストの試算作業や、GIS を用いた立地分析、住民向け合意形成手法の企画立案などを体験することができます。

番号	地域	コース名	内容
A-20	東京	農業分野の事例紹介と農業振興地域整備計画の策定体験	地方公共団体向けの農政分野、パスコで対応している農業分野の事例紹介より①農業・農村の現状と課題を知り、②国の基本計画・施策の講義により理解し、コンサルタントして課題を解決することを学んでいただきます。実務では、主として農業情報のすべてを扱う『農業振興地域整備計画策定業務』を通じて資料収集、アンケート項目の把握/集計/分析、基礎調査/基礎資料の作成、計画編作成に伴う県協議資料作成等を体験することができます。
A-21	東京	環境分野、海洋分野、再生可能エネルギー分野の体験	パスコの環境・海洋分野の事業について、環境アセスメント、再生可能エネルギー関連、海洋計測・設計等の理解を深めていただくことができます。 【実施日数：3日】
A-22	東京	文化財分野の体験	パスコの実施する文化財事業全般（発掘調査・文化財計測・史跡整備・活用）について、現地訪問や講義、ワークショップを組み合わせた実践的な業務を体験できるプログラムです。 【実施日数：3日】
A-23	東京	UAV レーザ測量事業、3次元解析、3Dモデリングの体験	パスコの UAV 測量・3D モデリング事業を体験していただくプログラムです。UAV 測量の概要から計画・現場計測体験・データ処理、及び 3D モデリングの実習を通じて、計測からデータ整備・解析までの一連の内容について理解を深めていただきます。
A-24	東京	衛星・航空写真を活用した AI モデル開発の体験	衛星画像や航空写真等のリモートセンシングデータを対象にした AI モデル開発や提供サービス全般を知っていただくプログラムになります。実際に、AI モデル構築の基礎技術の習得とプログラム実装の一部を体験することができます。
A-25	東京	地理空間情報を活用した AI 解析の体験	航空写真、各種地理空間データなどを対象として、AI や画像解析技術を活用した研究開発業務を体験できるプログラムです。地理空間データの見方や活用の考え方に触れながら、地理空間情報分野における研究開発の流れを体験することができます。

■システム系 対象：システム系就職希望者

番号	地域	コース名	内容
A-26	東京	GIS 製品開発の体験	パスコが提供する民間企業向け GIS（地理情報システム）の開発業務を体験できます。GIS 以外のシステム開発では得られない体験をしてみませんか？ GIS アプリケーション開発（フロントエンド、バックエンド）を疑似体験していただくコースと、GIS アプリケーションを縁の下で支えるクラウドインフラ開発を疑似体験するコースをご用意しております。
A-27	東京	鉄道用地管理システム導入の体験	鉄道事業者向け用地管理システムの導入業務を体験できるプログラムです。お客さまの望む機能や仕様などをまとめる「要件定義業務」を実施してから実際のシステム構築業務を実施しています。要件定義業務といういわゆる上流工程を体験をとおして、GIS 導入を体験していただきます。
A-28	東京	不動産システム開発の体験	不動産業者向け地図システムの開発案件を体験できるプログラムです。お客さまに既に導入している地図システムの追加開発案件について、「要求定義～システム導入」の一連の流れを学ぶことができます。システム開発における各工程の体験をとおして、GIS 導入を体験していただきます。
A-29	東京	クラウドサービスの開発エンジニア・導入コンサルタントの業務体験	「GIS・空間情報」の SE を体験できます。業界最大手であるパスコはどんなことをやっているのか、SE の主な仕事である“システム開発”の各工程では、どのような作業が行われているのかを「知る」ことから始まります。そして、開発前半の土台部分、かつ最重要となる「上流工程」を疑似体験していただきます。 【実施日数：10日】
A-30	東京	GIS コンテンツ加工業務の体験	GIS で利用する空間データの作成を体験できるプログラムです。パスコのサービスで利用する空間データをはじめ、民間企業の金融・小売などのエリアマーケティングや、鉄道などの施設管理、携帯キャリアの解析など様々な業種で利用される空間データの作成を体験することができます。

番号	地域	コース名	内容
A-31	東京	全国トップシェア住民公開型 GIS × 次世代テクノロジー体験感コース	多くの自治体・利用者に利用されている「住民公開型 GIS」の安定運用を支える実務を理解するとともに、3D・AI・クラウドなどの最新技術を活用した次世代サービスの企画・開発プロセスを体験できるプログラムです。①社会インフラ系サービスの運用・改善の考え方、②GIS・3D・AI・クラウドを用いたサービス設計の基礎、③技術だけでなく「価値」を生み出す視点を学ぶことができます。
A-32	東京	公共 Web GIS 開発・GIS データ整備の体験	地方自治体向けの WebGIS 開発（森林・砂防・環境）においてシステムに搭載するための航空レーザ測量データや航空写真画像データの加工処理を体験することができます。GIS データのデータ変換作業の一部を体験することで、仕事の作業手順や生産性について考えるプログラムです。

■衛星系

番号	地域	コース名	内容
A-33	東京	衛星事業（衛星運用から AI 解析まで）の全技術体験コース	衛星事業部の全・技術部署の取組みを体験いただきます。本プログラムは、①衛星及び地上局運用 ②SAR 解析（変動解析） ③光学解析（現地調査結果を利用した解析） ④AI 解析（学習及び推論） ⑤企画・提案 という幅広い内容を日替わり体験。「衛星に関わる仕事ってどういう感じ？」がわかるコースです。
A-34	東京	宇宙と地上をつなぐ衛星地上システム開発体験	人工衛星と地上をつなぐ「衛星地上システム」をはじめ、宇宙から届くデータを活用する衛星画像処理システムの開発業務を体験できます。宇宙・衛星利用の基盤を支える、宇宙×IT の最前線に触れるコースです。

以上